

第42回全日本駅伝開幕

2010.11.7(Sun) 8時~13時40分 全国テレビ朝日系列で生中継(予定)

王者として臨み惨敗した 昨年のリベンジを目指す

第41回全日本大学駅伝対校選手権大会が11月1日、愛知県熱田神宮から三重県伊勢神宮までの106.8km、全8区間で行われる。前回大会のシード校と、全国で行われた予選会を勝ち抜いた計26チームが伊勢路を駆け抜ける。

最短区間は3区 9.5km、最長区間は8区 19.5kmと長・短距離のどちらの区間もあり、層の厚い選手層が上位争いには求められる。特に最長区間のアンカー8区では、毎年優勝争い

やシード権争いなど、最後の大逆転が繰り広げられ、目が離せない。駒大は一昨年に伊勢路3連覇を達成。前回大会では4連覇がかかっていたが、4区で大きく順位を落としてしまい7位。優勝どころかシード権すら逃してしまった。

総力戦で伊勢路へ リベンジを目指す今大会は3年生で駅伝主将の井上に注目だ。出雲駅伝での出場は無かったが、長い距離への適性能力は、監督からも大きな信頼を得ている。今シーズンにはハーフマラソンで優勝するなど、好調を維持。全日本駅伝の出場も確実視されている。それに加え上野、久我など出雲駅伝で好走を見せた6人に岸本、郡司などの1

年生、4年生で主将の飯田など、現状のベストメンバーが名を連ねた。

1、2年生中心だった出雲駅伝のメンバーに上級生が加わることで、より一層選手層が厚くなる今大会。昨年王者として挑み味わった屈辱を、最高の形で晴らし、目標とする箱根駅伝優勝に向けて弾みをつけたい。



満身創痍でフィニッシュする深津(写真は前回大会のもの)

コマスポ PICK UP!!

名門をけん引する主将

飯田 明德

下級生中心のチームを主将として引っ張る飯田明德(経4)が初の伊勢路に挑む。

三大駅伝デビューとなった今年の箱根駅伝では、3区を走り区間13位に沈んだ。レース後には、「4年生(卒業生)が抜けた穴を埋めてチームを引っ張る」と、駅伝に向けてリベンジの思いを語った。

主将に選ばれると、夏合宿では故障明けを思

わせない積極的な走りを見せ、後ろを振り向き後続のチームメイトを気遣うなど、個人、チームともに成長を見せた。

9月26日に行われた一関ハーフマラソンでは優勝を果たし、主将として頼もしい姿を見せた。大八木監督からも大きな信頼を受けるキャプテンとして、初めての全日本駅伝でチームをけん引する走りを期待したい。

人に岸本、郡司などの1

年生、4年生で主将の飯田など、現状のベストメンバーが名を連ねた。

1、2年生中心だった出雲駅伝のメンバーに上級生が加わることで、より一層選手層が厚くなる今大会。昨年王者として挑み味わった屈辱を、最高の形で晴らし、目標とする箱根駅伝優勝に向けて弾みをつけたい。

◆エントリーメンバー◆		
名前	5000mベスト	10000mベスト
飯田明德(経4)	14:14:21	29:11:58
藤原昌久(商4)	14:26:29	30:12:83
井上翔太(G3)	14:06:04	29:38:66
高瀬泰一(商3)	14:29:18	31:11:90
上野 涉(政2)	13:47:10	28:55:74
攪上宏光(経2)	13:51:25	28:57:47
久我和弥(社2)	13:51:50	28:55:80
後藤田健介(法2)	14:04:28	29:23:00
千葉健太(経2)	13:52:10	29:39:97
岸本朋紘(商1)	14:08:33	—
窪田 忍(経1)	13:55:18	29:06:82
郡司貴大(市1)	14:13:00	30:40:15
油布郁人(営1)	13:45:42	28:51:71

コマスポで「メール配信登録」をして
レース速報をゲットしよう!!

コマスポでは毎日の新着記事情報や駅伝のレース速報などをメールで無料配信しています。登録はコマスポHPから「速報メール」へお進みください。